



従業員の心の声を聞いていますか？

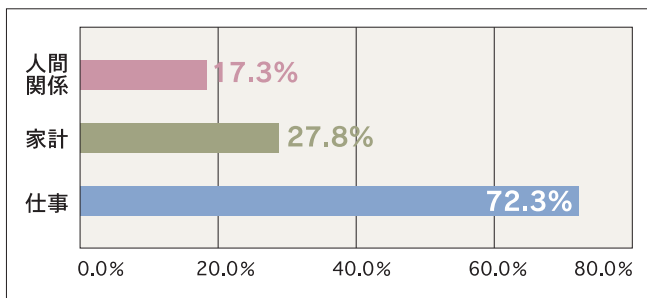
MVCL (Mind Voice Check List)とは、インターネットの特性を活かした心理適性検査システムです。
ストレスチェックや現状分析により、従業員や働く皆様の「こころの健康管理」に貢献します。



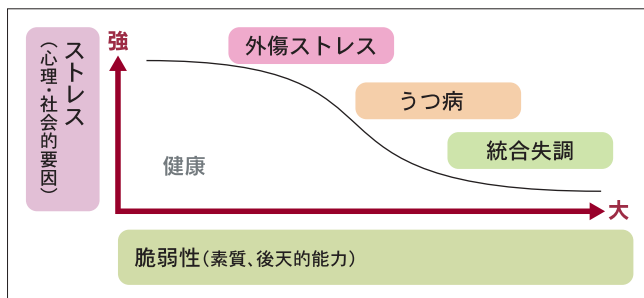
疲れたなあ……。

厚生労働省の調査では35～44歳男性の72.3%が
仕事によるストレスを感じています。
またストレスの増加は精神疾患につながるという報告を発表しています。

平成10年厚生労働省
35～44歳男性ストレス調査(複数回答)



平成16年3月厚生労働省
「心の健康問題の正しい理解のための普及啓発検討会報告書」



MVCLとは

MVCLは人格障害、精神疾患の有無、
犯罪傾向を判定できる、働く人向けに開発された
日本初の心理適性検査です。

多湖 輝氏 (東京未来大学学長／千葉大学名誉教授)をはじめ監修者の方々、北海道医療大学、
精神障害者施設、関係病院他の、多大なるご協力を賜り、MVCLの治験を実施致しました。
統合失調症や躁うつなど精神疾患を患っている方々と、一般の方々との間の判定結果の違いは、
統計学的にも認められており、MVCLの有効性は実証されております。

MVCLは全国、約40万人の方々にご利用いただいています。

MVCLは、働く人の「こころの声」を聴き取ります

80問の設問に回答していただき、メンタルコンディションを3つのカテゴリーから分析します。

※携帯版は50問

1

より良い人間関係形成や
職業に対する意欲

2

感情や行動に基づいた
人間関係形成能力、
こだわりの強さ

3

他人に対する不信感、
感情の不安定性、社会的
逸脱行為を行う可能性